

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友 6

No.970

令和元年【2019】

月号

県政最前線

水害・土砂災害から 命を守るために

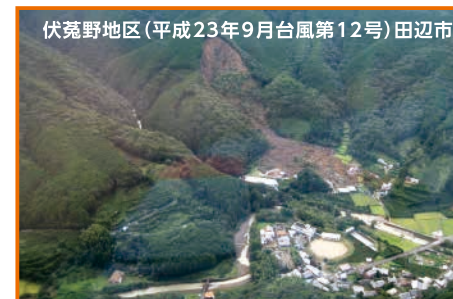
水害・土砂災害から命を守るために

けんちょうかせんか 県庁河川課 ☎073-441-3134 けんちょうさぼうか 県庁砂防課 ☎073-441-3171

近年、総雨量が1000mmを超える大雨など集中豪雨の発生回数が増加し、雨の降り方が局地化、集中化、激甚化しています。

本県においても、1時間雨量で50mmを超える豪雨の発生回数が40年前と比べて約2.2倍に増加しており、昨年8月の台風第20号に伴う浸水被害・土砂災害をはじめ、台風や豪雨による被害が頻発しています。

このような豪雨に対して浸水被害・土砂災害の軽減を図るため、河川や土砂災害防止施設の整備などの対策を強化するとともに、県民が主体的に避難できるような河川水位などの防災情報の発信に取り組んでいます。



水害対策の強化

県では、度重なる浸水被害の軽減を図るため、平成22年度以降河川整備の予算を増額して水害対策を強化しています。これまでの最大洪水と同規模の洪水を防ぐことを目標にさまざまな対策を推進しています。

中小河川の整備

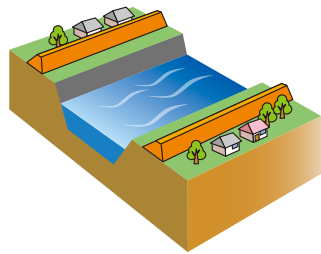
河川整備

河川整備には多大な費用と相当の期間がかかります。そのため、早期に一定の整備効果を発現させるために段階的な目標を立て、整備内容を定めた「河川整備計画」を策定しています。

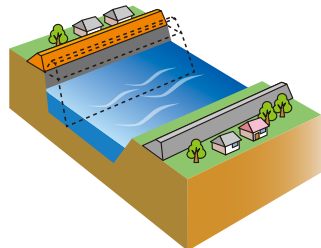
現在、19の河川整備計画の策定を済ませ、有田川や日高川などにおいて整備計画に基づいた堤防整備や河道掘削などを実施しています。

※国管理の紀の川や熊野川などは、国による整備が進められています。

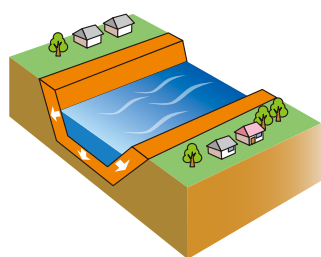
築堤 堤防をつくる



河道拡幅 川幅を広げる



河道掘削 河川を掘り下げる



維持管理

継続的に河川の安全を確保していくために、水の流れを妨げるおそれのある樹木の伐採や土砂の撤去などの維持管理を行っています。

さらに、原則として禁止していた砂利の一般採取を平成25年に再開し、採取区域を拡大して有田川、日高川、富田川、日置川、古座川、熊野川において実施しています。

これにより、堆積した土砂が撤去され、洪水に対する川の安全性をより高めることが期待されます。

川の流れをよくするための樹木の伐採(有田川)



国営総合農地防災事業の推進

和歌山平野地区(和歌山市、紀の川市、岩出市)では、集中豪雨や台風による水害などの被害を軽減するため、河川の整備とともに、国営総合農地防災事業による農地と住宅地が混在する農村地域の排水対策にも取り組み、総合的な浸水対策を推進しています。

排水機の改修・新設や農業用水路の拡幅などの整備を行うことで、地域の排水機能を回復させ、農業の発展と地域の安全確保に取り組んでいます。



問 県庁農業農村整備課
☎073-441-2944

ダムによる洪水調節

ダムの役割

ダムには、水害を防ぐための洪水調節を目的としたもの（治水ダム）と農業・上水道・工業用水、水力発電のための貯水を目的としたもの（利水ダム）があり、これら2つの目的を持ったダムを多目的ダムと呼びます。

県では、多目的ダムとして、二川ダム、広川ダム、椿山ダム、切目川ダム、七川ダムを管理しています。

ダムに貯めて^たいる水の事前放流

紀伊半島大水害では、二川ダム、椿山ダム、七川ダムにおいて、豪雨により流入する水でダムが満水となり洪水調節ができない状況になりました。

このことから県では、平成24年に全国ではじめて関西電力（株）と協定を締結し、ダムが満水となるような大雨が予測される場合には、発電用に貯めている水を事前に放流し、ダムの空き容量を大きくしておく「事前放流」を平成31年3月までに43回実施しています。

この事前放流により、県内ダムの洪水調節機能をさらに強化・拡大し、避難時間の確保と下流域の浸水被害軽減を図っています。

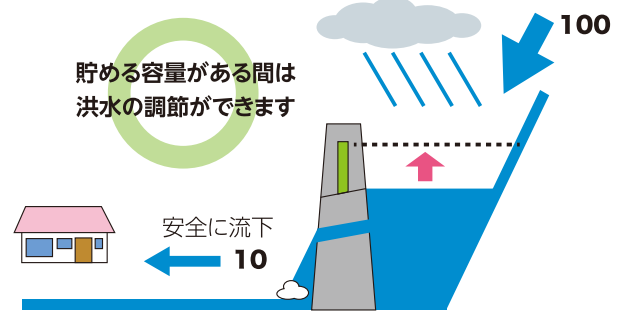


事前放流の対象となるダム

和歌山県管理：二川ダム、椿山ダム、七川ダム
関西電力（株）管理：殿山ダム

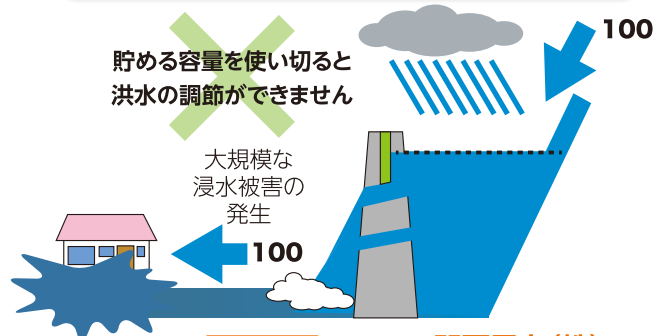
洪水調節

ダムに流れてくる水の一部を貯め、下流への放流量を調節することで安全に流下



異常洪水時防災操作

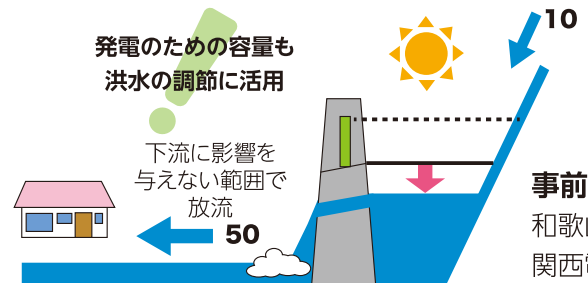
ダムが満水に近づく、ダムの決壊を防ぐため、流入量と同量の水を放流することになり、下流では大規模な浸水被害が発生するおそれ



そこで、関西電力（株）の協力のもと

事前放流

ダムが満水となるような大雨が予測される場合、事前に水位を低下させ容量を拡大



浸水想定区域図の作成

県では、洪水により相当な被害が生ずるおそれがある河川として指定した20の河川について、洪水時における水害の危険性を周知するため、おおむね100年に数回発生するような降雨を対象に「洪水浸水想定区域図」を作成・公表しています。

さらに、近年激化する水害に対応するため、平成23年の紀伊半島大水害を上回るような、想定し得る最大規模の降雨を対象に「洪水浸水想定区域図」を昨年度新たに7河川で作成しました。

新たな洪水浸水想定区域図では、河川が氾濫した場合の浸水区域、浸水の深さに加え、避難が困難となる50cm以上の浸水が継続する時間や家屋の倒壊・流失をもたらす氾濫流などの発生が想定される区域も示しています。残りの13河川についても今年度中の作成をめざします。

●作成済み河川

和田川、亀の川、日方川、加茂川、有田川、左会津川、熊野川

●今年度作成予定河川

橋本川、広川、山田川、日高川、印南川、切目川、南部川、富田川、日置川、周参見川、古座川、太田川、那智川

土砂災害対策の強化

どしゃやさいがいたいさく

きょうか

本県は、土砂災害危険箇所が1万8487カ所と多く、がけ崩れなどが毎年のように発生しています。県では、土砂災害から県民の命を守るためソフト・ハードが一体となった対策を推進しています。

土砂災害警戒区域等の早期指定

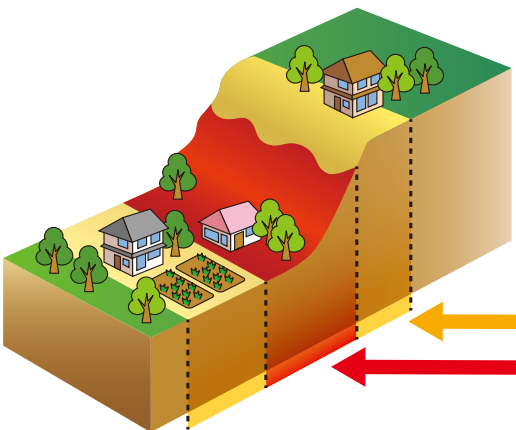
土砂災害のおそれのある区域を明らかにし、県民の皆さんに危険性を周知するとともに早期避難に役立てるため、土砂災害警戒区域等の指定を推進しています。過去に災害が発生した箇所や高齢者・乳幼児などの利用施設を含む地域などについて優先的に基礎調査を進め、市町村と調整を図りながら土砂災害警戒区域等の指定を順次行っています。今年度中にすべての危険箇所の基礎調査を完了し、来年度までに区域指定の完了をめざします。

土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合に住民の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域
※警戒避難体制の整備、ハザードマップ作成による周知の徹底が行われる

土砂災害特別警戒区域

土砂災害が発生した場合に建物が損壊し、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域
※特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制、建築物の移転などの勧告などが行われる



土砂災害防止に向けた整備

防災拠点や避難場所をはじめ、高齢者や乳幼児など配慮が必要な方が利用する施設や災害の前兆現象のある箇所については、土石流を止める「砂防堰堤（さぼうえんてい）」や崩れてきた土砂を受け止める「擁壁工（ようへいこう）」などを計画的に整備しています。



土砂災害特別警戒区域内の住宅改修支援

土砂災害特別警戒区域内の住宅を土砂災害から守れるようにするための外壁改修や塀の設置に対して、必要な費用の一部を補助しています。

対象

- ①居室を有する建築物であること
- ②土砂災害特別警戒区域に既に建築されているもの
- ③対策改修の結果、土砂災害に対して安全な構造となること

補助額 最大75・9万円

（補助対象工事費の23％）

問 県庁建築住宅課

☎073・441・3184

市町村によって実施の状況や実施開始時期は異なります。詳しくはお住まいの市町村へお問い合わせください。

停電・通信障害の迅速復旧に向けて



昨年9月の台風第21号では、倒木や土砂崩れなどにより大規模な停電や通信障害が発生し、復旧までに時間がかかったことから生活に混乱が生じました。そこで、県では、関西電力（株）、西日本電信電話（株）とそれぞれに停電や通信障害の復旧作業に関する協定を今年4月に締結しました。今後、大規模な停電・通信障害が発生した場合には、両社の要請に基づき復旧作業に支障となる倒木・土砂などの障害物除去などの作業を支援することで、より迅速な復旧につなげます。

県庁災害対策課、情報政策課、道路保全課

はったつしょうがいじ しゃ じゅんかいそうだん
発達障害児・者 巡回相談

時・場:①橋本保健所 6月13日、7月18日、8月29日の木曜
②御坊保健所 6月21日、7月19日、8月16日の金曜
③新宮保健所 6月13日、8月8日の木曜
④新宮保健所串本支所 7月11日(木)
いずれも11:00～16:00
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX 073-413-3020
✉polaris@jtw.zaq.ne.jp

はったつしょうがい かん こうえんかい
発達障害に関する講演会

講師:神尾陽子氏(医学博士)
時:7月13日(土) 13:00～16:30
場:*県JAビル(和歌山市)
定・費:400人 **先着順** 500円(資料代)
申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県発達障害者支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
✉polaris@jtw.zaq.ne.jp
和歌山県発達障害者支援センター
※一時保育・手話通訳は要予約

しかくしょうがいしゃたいしょう こうしゅうかい
視覚障害者対象パソコン講習会

時:6月27日・7月25日・8月29日
いずれも木曜 9:30～15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:5人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号を6月22日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
☎073-488-5721 FAX073-488-5731

けんしゅうかい
ピア・サポート研修会

時:7月6日(土) 13:30～16:30
場:県民文化会館(和歌山市)
定:30人 **先着順**
申・問:電話、FAXで研修会名、氏名、電話番号、一時保育の有無を6月24日(手話通訳・要約筆記希望者は6月6日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

じこめんえきせいかんしつかんいりょうこうえんかい
自己免疫性肝疾患医療講演会

時:7月28日(日) 14:00～16:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:患者、家族、保健・医療・福祉関係者など
定:50人 **先着順**
申・問:電話、FAXで講演会名、氏名、電話番号、参加人数を7月19日(手話通訳・要約筆記希望者は6月27日)まで県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

あそ ようせいこうざ
遊びのサポーター養成講座

病気や障害のある子供とより楽しく接するための講義と実技
時:6月29日(土) 10:00～16:00
場:和歌山市中央コミュニティセンター
対・定:18歳以上 30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAXで講座名、住所、氏名、電話番号を6月27日(手話通訳・要約筆記希望者は6月7日)までに県難病・子ども保健相談支援センター 〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1県立医大病院3階
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

しんたいしょうがいしゃ
**身体障害者
パソコンボランティア**

外出困難な在宅の身体障害者に、自宅などでパソコン操作を支援するボランティアを養成・派遣
①ボランティア養成講座
時・場:6月22日(土)・23日(日)
いずれも9:30～15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:5人 **先着順**
②ボランティア派遣
時・場:随時 身体障害者の自宅など
対:外出困難な在宅の重度身体障害者
申・問:①電話、FAX、Eメール②郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、(②のみ性別)、電話(FAX)番号を①6月18日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp

おしらせ

県庁・県教育庁

☎**073-432-4111**(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海 草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那 賀	☎0736-63-0100
伊 都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有 田	☎0737-63-4111
日 高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県ウェブサイトへリンク
🔍…ウェブサイトを検索
※は県庁の敷地内にはありません

きんしつかんこうえんかい こべつそうだんかい
筋疾患講演会・個別相談会

時:7月13日(土) 13:30～16:30
場:プラザホープ(和歌山市)
対:患者、家族、教育・保健・福祉・医療関係者など
定:50人(個別相談 6人) **先着順**
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、個別相談の有無を7月5日(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は6月12日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1 県立医大病院3階
☎073-445-0520
FAX073-445-0603

洪水浸水想定区域の確認
和歌山 洪水浸水想定区域図 🔍

土砂災害警戒区域等の確認
わかやま土砂災害マップ 🔍



PC・モバイル端末

洪水や土砂災害から身を守るために、日頃から浸水被害や土砂災害のおそれのある地域や箇所を確認し、災害時に備えてください。
「洪水浸水想定区域」は県WEBサイトや河川を管轄する振興局建設部で、「土砂災害警戒区域」等は県WEBサイトやお住まいの市町村などで確認できます。

洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域等の確認

どんなに対策を強化しても想定を超える自然災害は起こります。「自らの命は自らが守る」という意識を一人ひとりが持ち、早めの避難行動をとることが重要です。県では、災害に備えるための情報をいち早く確実に伝達するための情報発信に取り組んでいます。

自分の身を守るために



土砂災害の前触れに注意する
6月は土砂災害防止月間です
これから雨の多い時期となり、土砂災害が発生しやすくなります。大雨時は、「土石流」「地すべり」「がけ崩れ」といった土砂災害の前触れに十分注意してください。

土石流

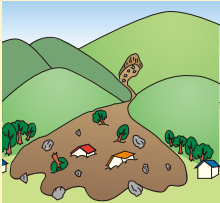
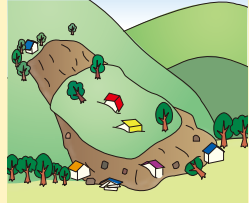
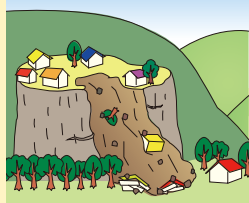
- ・山鳴りや立木の裂ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる
- ・川が濁って、流木が混じっている
- ・雨が降り続けているのに、川の水が減っている

地すべり

- ・地面にひび割れができる
- ・地面が陥没したり、隆起したりする
- ・沢や井戸の水が濁る
- ・斜面から水が吹き出す
- ・池や沼の水の量が急に変化する
- ・がけからの水が濁る
- ・がけに亀裂が入る
- ・小石がぼろぼろ落ちてくる

土砂災害から身を守るポイント

- ①地域の土砂災害危険箇所を普段から確認する
- ②雨量の情報や「土砂災害警戒情報」に注意する
- ③大雨時や土砂災害警戒情報が発表されたときは、早めに近くの安全な場所に避難する
- ④夜間に大雨が予想されるときは、暗くなる前に避難する



情報を入手する

河川情報や土砂災害情報

県では、河川監視カメラや水位計を増設し、大雨の際に自宅などでも河川の状況を把握できるよう取り組んでいます。監視カメラの映像は県WEBサイトで、また河川の水位やダムの情報、土砂災害に関する情報は県WEBサイト、テレビ和歌山やNHK総合データ放送で配信しています。早めの避難判断にこれらの防災情報を活用してください。

河川の情報・土砂災害の情報

- 河川の水位情報やカメラ映像
- ダムの放流量などの情報
- 雨量・土砂災害警戒情報

和歌山県河川雨量情報 🔍



PC・モバイル
端末

和歌山 砂防課 🔍



携帯端末

「和歌山県防災ナビ」アプリ

防災ナビアプリでは、気象警報や注意報をはじめ、避難勧告などの防災情報が通知されます。さらに、別の市町村に移動しても、その市町村に発令されている避難勧告や土砂災害などの情報が通知されます。また、洪水浸水想定区域等も確認できますので、ぜひダウンロードしてご利用ください。



ダウンロードはこちらから
通信料は利用者のご負担となります。

防災わかやまメール配信サービス

県内の気象、避難発令、避難所、河川水位、ダム放流などさまざまな情報をメールでお知らせします。メール受信には事前登録が必要です。ぜひ登録してください。



防災わかやま
メール配信
サービス
登録用QRコード

登録用メールアドレス
regist@bousai.
pref.wakayama.lg.jp
※携帯電話でQRコードを読み込むか、登録用メールアドレスに空メールを送って設定すると登録されます。

問 県庁防災企画課
けんちようぼうたいぎかくか

☎073-441-2271

かいごしえんせんもんいんじつむけんしゅうじゅこう
介護支援専門員実務研修受講

時:10月13日(日)10:00～
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)、南部高校(みなべ町)
費:8,800円(受験手数料)
案内配布:申込先、県庁長寿社会課、振興局健康福祉部、市町村
申・問:郵送(簡易書留)で所定の申込書を6月21日までに県社会福祉協議会 〒640-8545和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7階
☒ keamaneshiken@waka.yamakenshakyo.or.jp
☎073-425-6620



けんこうぎょうざいじゅつ けんきゅういん
県工業技術センター研究員

試験区分:高分子材料分野
採用予定人数:1人程度
受験資格:昭和55年4月2日～平成10年4月1日に生まれた方、または平成10年4月2日以降に生まれた方で大学(短大を除く)を卒業もしくは令和2年3月末日までに卒業見込みの方
案内配布:申込先、県庁産業技術政策課、県人事委員会事務局、振興局総務県民課、WEBサイト
申・問:郵送、持参で所定の申込書、応募調書を6月14日までに県工業技術センター
〒649-6261和歌山市小倉60
☎073-477-1271
和歌山県工業技術センター 🔍

かんとせんにんきょういん
看護専任教員

県立看護師等養成所の専任教員
時・場:7月28日(日) 県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数:4人程度
対:昭和35年4月2日以降に生まれた方で、助産師免許または看護師免許を取得し5年以上業務に従事した方、または専任教員としての有資格者(令和2年3月末日までに資格要件を満たす見込みの方)
案内配布:申込先、県立保健所、WEBサイト
申・問:郵送、持参で所定の申込用履歴書を6月18日～7月2日に県庁医務課



しけん
試験

けんいくきゅうとうにんきつしよくいん
県育休等任期付職員

時:7月7日(日)
申・問:インターネットで6月14日までに県人事委員会事務局
※詳しくは要問合せ



しゅりょうめんきよ
狩猟免許

時・場:①7月21日(日)12:00～ 県民文化会館(和歌山市)、御坊市民文化会館、東牟婁振興局(新宮市)
②8月25日(日)12:00～ 県民文化会館、上富田文化会館(上富田町)
申:持参で所定の申込書(問合先、WEBサイトで配布)を①6月10～28日②7月16日～8月2日に住所地を所管する振興局農業水産振興課
問:振興局農業水産振興課、県庁農業環境・鳥獣害対策室



けんぶんかざいせんもんいん
県文化財専門員

時・場:7月14日(日) 県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数:建造物担当1人
対:昭和55年4月2日以降に生まれた方で、文化財(建造物)の専門知識を有する方
案内配布:申込先、県人事委員会事務局、振興局総務県民課
申・問:郵送で所定の申込書、応募調書を6月3～21日に県教育庁文化遺産課



しょうぼうせつびし だい かい
消防設備士(第1回)

時:8月18日(日)9:00～
場:受験票で通知(和歌山市)
試験区分:甲種 特類・全類、乙種 全類
費:甲種5,700円 乙種3,800円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部、市町村
申・問:郵送、持参で6月18～27日(インターネットは6月15～24日17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部 〒640-8137和歌山市吹上2-1-22 日赤会館6階 ☎073-425-3369
消防試験研究センター 🔍

みんな、たいせつ
じんけんかんかく そだ
「人権感覚を育てよう」
こうしやうせい
プログラム講師養成セミナー

時・場:①6月12日(水)伊都振興局(橋本市)
②6月13日(木)有田振興局(湯浅町)いずれも10:00～16:00
定:各30人 先着順
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望会場名、勤務先名(幼稚園、保育所などから申込の方のみ)を県人権啓発センター ☎073-435-5420 FAX073-435-5421
☒ minnataisetsu@w-jinken.jp 和歌山県人権啓発センター 🔍

こうこうせいとうしょうがくきゅうふきんせいど
高校生等奨学給付金制度

授業料以外の教育費を軽減するため奨学給付金を給付
対:令和元年7月1日に以下の点にすべて該当している世帯
①保護者などが生活保護を受給、または県民税所得割額と市町村民税所得割額とを合算した額が非課税
②保護者などが県内に住所を有している
③生徒が就学支援金または学び直し支援金の有資格者
申:7月1～31日に在学を通じ、県教育庁生涯学習課(公立)、県庁文化学術課(私立)へ申請(県外学校在学生は県直接申請)
問:県教育庁生涯学習課(公立)、県庁文化学術課(私立)



しつごしょうしゃむ
失語症者向け
いしそつうしえんしゃようせいけんしゅう
意思疎通支援者養成研修

時:7月20日(土)9:10～16:30
※ほか1月18日(土)まで全9回受講
場:中央コミュニティセンター、ふれ愛センター(和歌山市)
定:10人 先着順
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(電話、Eメールで申込先から取り寄せ)を7月5日までに紀和病院リハビリテーション部 〒648-0085橋本市岸上18-1 ☎0736-34-1317 FAX0736-34-2614
☒ wakayama.st.houkatsu@gmail.com

そうぎょう だいにそうぎょう かた
創業・第二創業をめざす方へ

投資会社などの支援チームによる事業提携・出資など全国展開のための支援を希望する創業者などを募集
対:県内で創業・第二創業をめざす方 選考
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配付)を6月27日までに県庁産業技術政策課 FAX073-432-0180
☒ e0631001@pref.wakayama.lg.jp



かいし しょくぎょうくねれん
7・8月開始の職業訓練
じゅこうせいぼしゅう
受講生募集

就職に有利な専門知識や技能を修得
科目:①パソコン基礎科②技能習得訓練科③機械加工NC科④パソコン・総務経理事務科⑤パソコン・総務経理実習科
場:①～③和歌山市④橋本市⑤田辺市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり) ※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練 🔍

しんきかいいん ぼしゅう
新規会員を募集しています

公益社団法人日本オストミー協会和歌山県支部
当団体はオストメイト(人工肛門・人工膀胱を保有している方)の団体です。手術をして、いろいろな悩みを一人で抱えていませんか?仲間と出会い、仲間と話してわかちあうことで元氣になれます。まずは、和歌山県支部に入会して相談してみませんか?
医療講演会・相談会・体験交流会・日帰り研修旅行・ストーマ装具展示会などがあり、先輩オストメイトのアドバイスももらえます。
また、災害対応に取り組んでおり、2018年には御坊市と連携し、県内で初めて避難所に自分の装具を保管してもらう等の活動も行っています。
入会金…1,000円 年会費…3,600円
問:支部長 柳岡克子 〒644-0002 御坊市藺297-1 ☎090-8219-0198



和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山
『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

ばら うめしゅ
薔薇梅酒

紀州の最高級品「南高梅」と、南紀白浜の自社農園で育てたバラ「ロサ・ダマッセナ」の香りが、最高のハーモニーを醸し出す新感覚のリキュールです。
(株)東農園 ☎0739-74-8366

抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品「薔薇梅酒 300ml」をプレゼント!

6月20日(木)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課 ☎073-441-2032
プレミアム和歌山 🔍

きのかわソフトバレーボール
こうりゅうたいかい こんせい ぶ
交流大会(混成の部)

時:8月4日(日)9:00～
場:県立橋本体育館(橋本市)
定・費:80チーム 2,500円/チーム
申・問:郵送、FAX、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配付)を7月1日までに会場
〒648-0061橋本市北馬場455
☎0736-32-9660 FAX0736-32-9650
県立橋本体育館 🔍

かい わかやま はな
わかちあいの会和歌山「うめの花」

大切な人を亡くした悲しみや苦しみを語り合う
時・場:7月6日(土)13:30～15:30 田辺市民総合センター
対:大切な人を自死で亡くされた方
定・費:6人 200円
申・問:電話で7月5日までに県精神保健福祉センター ☎073-435-5194 FAX073-435-5193



だんじょきょうどうさんかく
はじめての男女共同参画
ようせいこうざ じっせんへん
エキスパンダー養成講座(実践編)

テーマ:扉の向こうへ!～ネットワークを活かした新しい地域づくり～(人材育成)
時・場:7月20日、8月3・24日いずれも土曜10:00～15:00 橋本市教育文化会館
定:各30人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育希望は7月10日までに)県男女共同参画センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛9階 ☎073-435-5245 FAX073-435-5247
☒ libre@sirius.ocn.ne.jp



だんじょきょうどうさんかくしゅうかん
男女共同参画週間
とくべつこうかい
特別公開セミナー

講演「男の家事が社会を救う!～笑って考えるジェンダー論～」
講師:瀬地山角氏(東京大学大学院総合文化研究科教授)
時:6月27日(木)19:00～20:40
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:150人 先着順
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育・手話通訳・要約筆記希望は6月16日までに)県男女共同参画センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階 ☎073-435-5245 FAX073-435-5247
☒ libre@sirius.ocn.ne.jp



ユーアイ しゅうのうそうだん
Uターン就農相談フェア・
しんきしゅうのう
新規就農セミナー

時:6月30日(日)10:00～15:00
※セミナーは11:00～12:00(申込不要)
場:*県JAビル(和歌山市)
対:新規就農、または農業法人への就職などを考えている方
問:県農林大学校就農支援センター ☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489





けんみんそうだん
県民相談 ☎073-441-2356
こうつうしごとそうだん
交通事故相談 ☎073-441-2359

常設相談 場所/県庁県民相談室、
県庁交通事故相談所

相談 日時/要問合せ

場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
東牟婁振興局 ☎0735-21-9611

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁県民相談室、県庁交通事故
相談所、振興局、海南保健所、串本町
文化センター

じんけんぜんばん どうわもんだいそうだん
人権全般・同和問題相談
☎073-421-7830

常設相談 場所/県人権啓発センター
(和歌山ビッグ愛2階)

※県庁人権局 ☎073-441-2563、振興
局でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県人権啓発センター

☎073-435-5420

ろうどうそうだん
労働相談

常設相談 ☎073-436-0735

日時/火・水・木・金曜16:00～20:00

土・日曜10:00～16:00

※面接相談は要予約

場所/労働情報センター

(和歌山市北出島1-5-46)

労働委員会委員による月例労働相談

☎073-441-3781

日時/毎月第1・3水曜

場所/県庁労働委員会室

わかものそうごうそうだん
若者総合相談 ☎073-428-0874
☎0736-32-0874
☎0739-24-0874

常設相談 場所/若者サポートステー
ション With You (和歌山・橋本・田辺)

(With You 和歌山)

ふくし そうだん
福祉サービス相談 ☎073-435-5527

常設相談 場所/県福祉サービス運営
適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県
社会福祉協議会内)

「ジョブカフェわかやま」
しゅうしよくしゅつちようそうだん
就職出張相談 ☎073-402-5757

相談 日時/要問合せ(毎月1～2回)

場所/ハローワーク(和歌山・海南を
除く)

(ジョブカフェわかやま)

こ かてい ひやくとおばん
子どもと家庭のテレフォン110番
☎073-447-1152

常設相談 日時/毎日24時間

じょせい だんせいそうだん
女性・男性相談 ☎073-435-5246

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”
(和歌山ビッグ愛9階)

総合相談 電話など(常設、月曜休館)

専門相談 カウンセリング・法律相談

(女性のみ)、男性相談

日時/要問合せ

せいぼうりょくひがいそうだん
性暴力被害相談 ☎073-444-0099

常設相談 日時/9:00～21:30

※緊急避妊など緊急医療は22:00まで

場所/わかやまmine(マイン)

けいさつそうだん
警察相談 ☎#9110

常設相談 日時/毎日24時間

ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

いりようちんぜんそうだん
医療安全相談 ☎073-441-2611

常設相談 場所/県庁医務課

日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00

※県立保健所総務健康安全課(串本支
所は保健環境課)でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁医務課

しょうひせいかつそうだん
消費生活相談

常設相談 場所/県消費生活センター

☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)

※土日は電話のみ10:00～16:00

場所/県消費生活センター紀南支所

☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

がいこくじんそうだん
外国人相談 ☎073-435-5241

常設相談 日時/【英語】【中国語】

月～日曜(水曜除く)10:00～17:00

【フィリピン語】月・木・土曜10:00～16:00

※各言語要予約

場所/県国際交流センター

(和歌山ビッグ愛8階)

青字施設

は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

展は展示

赤字施設

は入場無料

イはイベント

けんりつ きんだい びじゅつかん
県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「LOVE(your)LIFE! まいにちがアート」

～6月30日(日)

展 特別展「ニューヨーク・アートシーン―ロスコ、ウォーホ
ルから草間彌生、バスキアまで―滋賀県立近代美術館コ
レクションを中心に」 6月8日(土)～9月1日(日)

けんりつ はくぶつかん
県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「高野山麓の西端で―貴志川流域の文化財―」

6月8日(土)～7月7日(日)

けんりつ きい ふどき おか ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
県立紀伊風土記の丘 〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 和歌山県内埋蔵文化財調査成果展「紀州のあゆみ～発
掘された郷土の歴史～」 6月1日(土)～30日(日)

イ 岩橋千塚古墳群の実物大の埴輪を作ろう①

6月15日(土)10:00～16:30

対・定:中学生以上 15人 **先着順**

イ 展示講座②「紀州のあゆみ展」

6月16日(日)13:30～15:30

対・定:小学生以上 30人 **先着順**

イ おしゃべり考古学② 7月10日(水)13:30～15:00

対・定:15歳以上 30人 **先着順**

イ 自然博物館マツノ学芸員と観る風土記の昆虫①

7月23日(火)10:00～12:00

対・定・申:小学生 15人 **先着順** 7月5日(金)13:00～

けんりつ しぜん はくぶつかん
県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ ウミガメの産卵みれるかな 6月28日(金)19:00～22:00頃

場:千里の浜(みなべ町)

対・定:18歳以上 20人 **抽選**

申:6月14日まで

けんどうぶつ あいご
県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会

①6月9日(日)・20日(木)・30日(日)、7月5日(金)・
14日(日)・28日(日)11:00～②6月3日(月)11:00
～③6月14日(金)11:00～④6月23日(日)13:30～

場:①県動物愛護センター②湯浅保健所③御坊保健
所④白浜町立体育館

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接
種代2,640円が必要です。

※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

かたおなみ こうえんまんようかん
片男波公園万葉館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)

イ 日曜体験教室

①シルクフラワーでアレンジメン
ト フLOWERボックス

6月16日(日)13:30～15:30

②お手玉教室

6月23日(日)10:30～12:00、13:00～14:30

③ドライフラワーで森のチェアー

7月7日(日)13:30～14:15、14:30

～15:15

対:①小学生以上②③3歳以上

定:①16人②各20人③各13人 **先着順**

費・申:①1,600円②500円③600円 事前申込

イ 「万葉講座～五月雨雲に匂ふ万葉歌」

6月30日(日)13:30～15:00

対・定・費:中学生以上 30人 **先着順** 500円



けんりつ としよかん
県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38

けんりつ きなん としよかん
県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)

休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

県立図書館

イ ボランティアによる「おはなし会」

6月15・22日(土)14:00～

7月6日(土)11:00～

イ エントランスコンサート 7月5日(金)12:00～12:30

定:100人程度 **先着順**

県立紀南図書館

イ ゆうゆうおはなし会

6月9・16・23・30日、7月7日(日)11:00～11:30

けんしよくぶつこうえんりよつか
県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

6月の花ごよみ アジサイ・ルピナス・バラ・

ハナショウブ・スイレン

展 古典植物と山野草展

①6月15日(土)・16日(日)

②6月29日(土)・30日(日)

展 野生ラン展

6月22日(土)・23日(日)

イ アジサイの剪定教室

6月23日(日)

定・費:36人 **先着順** 300円

イ 園内花と緑の写真コンテスト

受付 7月6日(土)～28日(日)

費:200円



ジートゥエンティおおさか
G20大阪サミット開催に伴う
交通総量抑制のご協力のお願い

G20大阪サミットの開催に伴い、6月27日(木)～30日(日)の4日間は、大阪市周辺や関西国際空港周辺の高速道路・一般道路において、長時間・大規模な交通規制を実施する予定です。
開催期間中は、マイカー利用の自粛や、業務用車両の運行調整に、ご理解とご協力をお願いします。
問:G20大阪サミット関西推進協力協議会 ☎06-6210-9401

ねんいつかい とくていけんしん けんしん
年一回、特定健診・がん検診で健康チェック!

特定健診は、40歳以上の方を対象に生活習慣病やメタボリックシンドローム予防のため、がん検診は、がんの早期発見・早期治療のため、それぞれ実施しています。

検診の実施時期や受診できる医療機関、自己負担の有無などは、受診する医療保険者や市町村によって異なります。

詳しくは、お問い合わせください。
問:特定健診 加入している医療保険者(市町村特定健診担当課、協会けんぽ和歌山支部など)、県庁国民健康保険課
がん検診 市町村がん検診担当課、県庁健康推進課



きゅうゆうせいほごほう もと ゆうせいしゅじゅつ
旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた方からの一時金請求

国および県では、旧優生保護法に基づき優生手術等を受けた方を対象に、一時金の請求を受け付けています(請求の決定は厚生労働省)。
詳しくはお問い合わせください。
問:厚生労働省、県庁健康推進課、県立保健所
☎03-3595-2575(厚生労働省)
☎073-441-2642(健康推進課)

おまわりさんの「たそがれコンサート」

時:6～8月 第2・4金曜 18:00～
場:県立近代美術館・博物館エントランス広場(和歌山市)
問:県警察本部総務課警察音楽隊 ☎073-423-0110
※天候により中止になる場合があります。

6月1日は「自主防災組織活動の日」

災害発生時は、「共助」が命を守るために重要な役割を果たします。県では、6月1日を「自主防災組織活動の日」と設定し、5月26日～6月8日の集中活動期間中に自主防災組織が防災学習や防災訓練等の活動を行います。ぜひ地域の防災活動にご参加ください。

問:県庁防災企画課



ぜいむか し
税務課からのお知らせ

①近畿2府4県路上軽油抜取調査強化月間

不正軽油による脱税を追放するため、近畿2府4県では、抜取調査などを集中的に実施します。環境汚染にもつながる不正軽油に関する情報をお寄せください。

不正軽油110番
☎0120-258-174

②不動産取得税について
不動産取得税は、土地や家屋を売買、贈与、交換や建築などにより取得した方に納めていただく県の税金です。土地や家屋を取得した場合は、取得した日から60日以内に申告を行ってください。なお、税金の軽減措置などが受けられる場合もありますので、お問い合わせください。

問:和歌山県税事務所 ☎073-441-3400
紀北県税事務所 ☎0736-61-0067
紀中県税事務所 ☎0737-64-1260
紀南県税事務所 ☎0739-26-7937

③個人住民税の均等割の税率の特例について

東日本大震災からの復興に関し、防災のための施策の財源とするため、平成26年度から令和5年度までの間、個人の住民税の均等割税率に1,000円を加算する特例が設けられています。令和元年度の個人住民税の均等割額は紀の国森づくり税とあわせ、5,500円となります。

問:県庁税務課



ふほうしゅうろう ふほうたいざい
6月は「不法就労・不法滞在防止のための活動強化月間」

不法滞在する外国人の中には他の犯罪を行う者もいることから、警察では、不法滞在者の摘発や不法滞在者を雇用する悪質な事業主などの取締りを強化しています。不法就労・不法滞在と思ったら、どんな情報でも構いませんので、最寄りの警察署まで連絡してください。

問:県警察本部公安課、生活環境課 ☎073-423-0110

きょうかしょてんじかい
教科書展示会

時:6月14日(金)から
閉館日を除く14日間
場:情報交流センター
Big・U(田辺市)など県内36カ所
問:県教育庁義務教育課



クール チョイス
「COOL CHOICE ～未来のために、いま選ぼう。～」とは

6月は環境月間

「COOL CHOICE」(クールチョイス)とは、地球温暖化防止のため、省エネ、低炭素型の製品、サービス、行動など地球温暖化対策に役立つあらゆる「賢い選択」を呼び掛ける新たな国民運動です。

例えば・・・こんなことが「COOL CHOICE」!

- 冷暖房の設定温度に気を配る
(目安:夏は室温28℃、冬は室温20℃)
- テレビや照明などを「つけっぱなし」にしない
(使わないときは電源オフ!)
- 近くのお出掛けは徒歩や自転車で、遠くのお出掛けは公共交通機関で
- 食べ残しをしない
(ごみの減量につながる)

未来のために今すぐできることがたくさんあります。まずは身近な取組から始めてみましょう。



人権連 さい ころの気づき

女性も男性も共に活躍できる社会へ

問 県庁青少年・男女共同参画課 ☎073-441-2510

「女性の活躍」が政府の重点方針に掲げられてから数年が経ちました。働く場での女性の活躍に向けた取組が、職場や地域などさまざまな場面に広がっています。

しかし、男性は仕事、女性は育児や家事といった性別による役割分担の意識はまだ根深く残っており、それらを理由とする女性の離職等が問題となっています。

わたしたちが心豊かにいきいきと暮らすためには、男女が対等なパートナーとして能力を発揮できる職場環境や、育児や家事、介護に協力し合う家庭をつくるなど、あらゆる分野で性別にかかわらず、個性と能力を発揮し、互いに支え合う男女共同参画を進めることが大切です。

毎年6月23日～6月29日は男女共同参画週間です。県では啓発ポスターの展示や街頭啓発、講演会などの取組を実施します。この機会に男女共同参画の視点からわたしたちの生活を見直してみよう。

広告

広告

広報課からのお知らせ



テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30

6月 2日 ロボカップジュニア・ジャパンオープン
2019和歌山大会

6月 9日 障害者スポーツ大会

6月16日 地域に寄り添う民生委員

6月23日 豊かな環境を未来へつなぐために

6月30日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30~19:59



ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40~16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



第32回全国健康福祉祭和歌山大会

**ねんりんピック
紀の国わかやま2019**

あふれる情熱はじける笑顔

令和元年11月9日(土)~12日(火)

ねんりん
通信
11

令和元年も広報キャラバン隊が盛り上げます。

平成30年度、県内を駆け回った広報キャラバン隊が、令和元年もパワーアップしてねんりんピックをPRします。

今年度は昨年度より人数を増員し、お笑い芸人「すみに」さん、タレントの柳橋さやかさんを中心に、県内各地でのイベント内ステージでのPR、限定グッズ配布等を行います。

活動予定は、公式ウェブサイトに掲載します。ねんりん



ピック開催に向け、皆さん一緒に盛り上げていきましょう。



問 ねんりんピック紀の国わかやま2019

実行委員会事務局

☎073-441-2570

ねんりん 和歌山

知事メッセージ

県民の皆様へ



官僚バッシングの功罪

私は今、県庁職員4000人ほどの職員の官僚のトップです。積年の課題山積の和歌山県ですし、県民のためにはあれもやろう、これもやろうとすぐ言い出す知事のもと、全庁を挙げて今までの政策や事務がこれで良いのか、新政策として何をやらなければならないか一生懸命皆が考えてくれ、実行してくれているので皆大変です。しかも、県財政の破綻を防ぐため、私の就任時より9%人員が少なくなっていますから、本当に皆よく働いてくれると思います。

しかし、県民の眼は厳しいのです。古来公務員に対する人々の眼は厳しいものです。会社のように倒産やリストラで失業することもないし、余程のことがないとクビにもなりませんから、そのおそれを常に抱いている非公務員からは、批判の眼が厳しくなるのは当然です。公務員と言えども人間ですから、中にはよからぬ事をする輩もいるでしょうが、それに加えて、どうも昨今は、特に国家公務員に、おそまつな仕事とか、気の緩みとしか思えない蛮行とか、たちの悪い不正行為などが多いように思います。世間はよく見えていますからこれらはマスコミを通じて赤裸々に報じられるのです。また、官僚が横暴だ、越権行為だ、生意気だと言われることも多いようです。このような風潮の中、我こそはと思う意識の高い学生さんが公務員を敬遠しているそうです。それも我が国が益々劣化するようで心配です。

私も結構劣悪な境遇で、ずっと滅私奉公をしてきたし、採用担当であった時は、志の高い学生諸君にたくさん通産省に来てもらいました。どうして、それが可能だったかなあと時々思います。答は、昔は世間がよく誉めてくれたからではないでしょうか。その一種のおだてに乗って頑張ってしまったということでしょうか。

不正や不適切な行為を官僚がしたら遠慮なくバッシングをするのは当然ですが、なかなか頑張っているなあと思ったら、誉めてあげるのも人情ではないかと思います。

一番心しなければならないのは私でして、県庁職員が県民の幸せのため懸命に努力してくれたら、大いに誉めなければならないと思っています。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから

環境に優しい植物油インクと古紙/パルプ
配合率80%再生紙を使用しています。

80

